





郡山市報道資料



〜欧州連合(EU)の国際都市地域間協力(IURC)プログラム〜

欧州での水素ビジネス参入に向けたブート キャンプ・プログラムに参加しました







2023年12月6日 郡山市産業観光部 産業創出課 課長 古川 誠

ーゲット 7. 2 ターゲット 8. 3 ターゲット 17. 17

TEL: 924-2278

SDGs ターゲット 7.2 「2030 年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。」

SDGs ターゲット 8.3 「起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進し、中小零細企業の設立や成長を奨励する。」

SDGs ターゲット 17. 17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。」

欧州連合(EU)の国際都市地域間協力(IURC)プログラムに基づき、エッセン市(ドイツ)で開催されたブートキャンプ・プログラム*へ日本工営エナジーソリューションズ株式会社(須賀川市)と本市が参加しました。

1 派遣期間 2023 (令和5) 年 11 月 20 日 (月) ~27 日 (月) 8 日間

2 派 遣 先 ドイツ連邦共和国ノルトライン=ヴェストファーレン (NRW) 州エッセン市

3 参加者 日本工営エナジーソリューションズ株式会社(須賀川市)2名

郡山市産業観光部産業創出課職員 2名

4 事業内容 欧州連合(EU)の国際都市地域間協力(IURC)プログラムに基づき、エッセン 市主催で開催された「水素」に関するネットワーク構築のための研修への参加 ※ブートキャンプ・プログラムとは、

ドイツ連邦共和国ノルトライン=ヴェストファーレン (NRW) 州エッセン市で開催される「インターナショナル・ハイドロジェン・スケールアップ」 (水素ビジネス参入のための研修プログラム) になります。ヨーロッパの水素関連の施設の視察、企業訪問や展示会参加によるネットワーク構築だけでなく、法律・規制・戦略・経営などの分野での個別コーチングも含まれます。

5 プログラム(日程詳細は次ページ参照)

今回のプログラムでは、下記の公的機関や水素関連のスタートアップ企業、水素導入に取り組む機関や企業等と面談を行い、ドイツを中心とした欧州での水素等を利用した脱炭素化への取組み、課題等について意見交換を実施しました。今回得られた知見、ネットワークを活用して、カーボンニュートラル社会に向けたエネルギーの脱炭素化に貢献する事業への取組みを推進します。

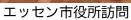
- ・公的機関(エッセン市役所、ジェトロ(日本貿易振興機構)デュッセルドルフ事務所など)
- ・EWG (Essen Economic Development Agency) <エッセン市経済振興公社>
- ・NRW.Energy4Climate <NRW 州の再生可能エネルギー・エネルギー転換・気候変動対策公社> <エッセン市に本拠地を置く、欧州を代表するエネルギー関連企業等>
- E.ON (E.ON Hydrogen GmbH) \ Igony (Part of STEAG Group) \ OGE (Open Grid Europe GmbH)
- ・vgbe energy e.V. <ドイツを中心としたエネルギー関連企業の連盟>
- ・GWI (Gas-und Warme-Institut Essen e.V.) <エネルギーの研究機関>
- ・Verallia<脱炭素化に取り組むガラス工場> など



2024(令和6)年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

日 付	訪 問 先	場所
11月20日(月)	羽田空港-フランクフルト空港	
11月21日(火)	エッセン市役所、エッセン市経済振興公社 エッセン市内	
	[デュッセルドルフ市]	
	NWR.Energy4Climate(エネルキ	・フォー・クライメイト)
	ジェトロ(日本貿易振興機構)デニ	ュッセルドルフ事務所
11月22日(水)	ベルギー王国ブリュッセル	
	①Hydrogen Week Brussel 2023	3(展示会)参加
	※日本工営エナジーソリューシ	ョンズ株式会社 2名
	②アーヘン大学病院 アーヘン市	
	ウルフスクーレ校 エッセン市P	7
	※郡山市産業観光部産業創出課職	職員 2名
11月23日(木)	水素関係企業等訪問3社 エッセン	ノ市内
	・Verallia(ヴェラリア)	
	・Iqony (アイコニー)	
	・vgbe energy e.V.(ブイ・ジー	・ビー・イー)
11月24日(金)	水素関係企業等訪問3社 エッセン	ノ市内
	・Open Grid Europe GmbH (オー	-プン・グリッド・ヨーロッパ)
	・E.ON Hydrogen GmbH(エー:	オン・ハイドロゲン)
	• GWI-Gas-und Warme-Institut Essen e.V.	(ジー・ダブリュー・アイ)
11月25日(土)	ブートキャンプ・プログラム振り剝	返り エッセン市内
11月26日(日)	フランクフルト空港-羽田空港	





Hydrogen Week Brussel 2023

アーヘン大学病院訪問



Verallia 工場見学

Iqony 企業訪問

GWI 意見交換

<欧州連合(EU)の国際都市・地域間協力(IURC)プログラム>



1 プログラム概要

欧州連合(EU)の国際都市間協力(IUC)プログラム*(2016-2020)の第2段階に位置付けられ、持続可能な都市の発展とイノベーションの分野で、国際的な都市・地域間協力のプラットフォーム形成を目指すものです。



実施期間は 2021 年から 2023 年までの3年間を予定しています。

**郡山市とエッセン市は 2017 年 11 月から 2019 年 7 月まで国際都市間協力(IUC)プログラムに採択されました。 その後 2021 年 9 月から 2023 年 11 月まで国際都市地域間協力(IURC)プログラムに採択され、再生可能エネルギー、医療機器関連産業、教育と次世代の人材育成といった分野で連携事業を実施しています。なお、国際都市地域間協力(IURC)プログラムにおいて、郡山市とエッセン市はパートナー都市として採択され、グルノーブル・アルプス都市圏(GAM)並びに愛知県豊田市と共に、「水素」、「オープンイノベーション」等をテーマとした新たな4都市地域間連携にも取り組んでいます。

2 事業内容

オンライン会議による連携テーマ、ステークホルダー等の特定、相互訪問によるベストプラクティスや知見の共有、EU 都市を中心としたグローバルなプラットフォームへの参画、連携のロードマップや具体的なパイロットプロジェクトを盛り込んだアクションプランの策定等

- 3 国際都市地域間協力(IURC)プログラムへの参加経過
 - (1) オンライン・キックオフビジネスセミナー開催 [2021年2月]
 - (2) 訪欧ミッションの派遣 [2022年6月]
 - (3) オンラインによる 4 都市地域間協議 [2022 年 7 月-]
 - (4) 訪日ミッションの来郡 [2022年10月]
 - (5) オンライン・ピッチイベント(4都市地域間の企業マッチング)の開催「2023年11月]
 - (6) ブートキャンプ・プログラムの開催 [2023年11月] 於:独・エッセン市

4 日本からの採択都市と EU のパートナー都市 (順不同)

No.	都市名	区分	
1	福島県郡山市-エッセン市 (ドイツ)	国際都市間協	
2	埼玉県所沢市-ブラチスラバ市 (スロバキア)	─ 力 (IUC) プロ ─ グラムからの	
3	愛知県豊田市-グルノーブル・アルプス都市圏(フランス) 継続都市		
4	神奈川県鎌倉市-ウメオ市(スウェーデン)、ヴェネツィア都市圏*(イタリア)		
5	長野県長野市・小布施町-トゥルク市(フィンランド)		
6	大阪府大阪市-グレーター・マンチェスター都市圏 (英国)	新規採択	
7	愛知県名古屋市-トリノ市 (イタリア)		
8	京都府京都市-プラハ市(チェコ)		
9	神奈川県川崎市-ザグレブ市、リエカ市(クロアチア)		
10	富山県富山市-ドノスティア-サンセバスチャン市、ルーゴ市(スペイン)		

※ヴェネツィア都市圏(イタリア)は 2021年9月新規採択都市

<郡山市とエッセン市の交流の経過>

Partnership **Essen - Koriyama**





2014年11月	福島県とエッセン市が所在するドイツ連邦共和国ノルトラ
	インーヴェストファーレン(NRW)州が再生可能エネルギー
	と医療機器関連産業分野における覚書締結
2017年11月	郡山市とエッセン市が欧州連合(EU)の国際都市間協力
	(IUC)プロジェクトにパートナー都市として採択
2017年12月	郡山市とエッセン市が都市間協力に関する覚書締結
2019年9月	教育と次世代の人材育成を連携分野に加えた都市間協力の
	継続に関する合意書を手交
2021年9月	郡山市とエッセン市が欧州連合 (EU) の国際都市地域間協力
	(IURC) プログラムにパートナー都市として採択
2022年9月	エッセン市訪問団の来郡及び国際都市地域間協力(IURC) プ
	ログラムの連携協定を締結
2022年12月	県立安積高等学校の生徒 12 名がオンライン交流を行ってき
	たエッセン市内の学校を初めて訪問
2023年4月	エッセン市に所在するアルフリート・クルップ財団の青少年

海外ビジネス研修奨学金による、インターン生2名の受入れ